

早稲田大学社会科学部 科目等履修生（一般）Q & A

【学籍・卒業に関して】

Q: 科目等履修生が修了すると卒業(学位: 学士(社会科学)を得る)になるのでしょうか？

A: 卒業にはなりません。ただし、履修した年度ごとに成績が出ますので、成績証明書、在学期間証明書は本人の申請により発行されます。在籍期間が終了する3月15日の翌日からの発行になります。(1通300円)

Q: 科目等履修生は最高何年まで在籍することができますか？

A: 在籍可能な期間は通算3年を限度とします。1年間で科目等履修生としての在籍期間となっており、継続する場合、年度ごとに改めて出願・入学手続きをすることで、新しい学生証が発行されます。また、学生証と共に学籍番号も変更となりますので、2年以上在籍した科目等履修生が在籍期間証明書や成績証明書を申請した場合、証明書は年度ごとの証明になります。つまり、ひとつの学籍番号につき1枚の証明書発行となります。

Q: 科目等履修生は何年生にあたるのですか？

A: 学年はありませんので、科目ごとに定められている配当学年とは関係なく聴講する科目を選択することができます。

Q: 成績評価はどのように行われますか？

A: 出席時間数、および試験、レポート、平常点などが総合的に判定され成績となります。成績評価は「A+、A、B、C、F、G」となっており、「A+、A、B、C」までが合格、「F、G」が不合格です。なお、成績発表時(春学期: 9月中旬、秋学期: 3月中旬)に配付される成績通知書には全ての履修科目の成績が記載されますが、成績証明書には合格科目のみ記載されます。

【履修条件に関して】

Q: 前に卒業した大学で社会科学部に設置されている類似科目を合格済みの場合、履修はできますか？

A: 前大学で類似科目を履修済みであっても社会科学部でその類似科目を履修できます。ただし、複数の大学での履修結果を総合して資格要件(例えば学位授与機構など)とする場合は、同名科目は好ましくありません。

Q: 年間の登録科目数に上限はありますか？

A: 特に制限を設けていませんが、履修できる単位数は各学期8単位までです。また、登録した単位数によって入学時に支払う学費が変わってきますので注意してください。同じ曜日時限に複数の科目を登録することはできません。

Q:外国語科目を履修したいのですが？

A:社会科学部に設置されている外国語科目については、履修を許可していません。なお、早稲田大学には社会人を対象に語学など各種講座を設置している「エクステンションセンター」があります。

【資格に関して】

Q:教員免許状の取得は可能ですか？

A:社会科学部の卒業生を対象とした教職のための科目等履修生制度がありますので別途お問い合わせください。

電話 03-3204-8952(社会科学部学務係)

Q:その他の資格は取得できますか？

A:科目等履修生が大学を通じて取得できる資格はありません。社会科学部で履修した科目が各種資格の要件に適用されるかどうかは、各種資格を管轄している団体に直接お問い合わせください。

【その他】

Q:図書館は利用できますか？

A:中央図書館および社会科学部学生読書室について、閲覧・貸出等、一般在学生と同様に利用することができます。

Q:コンピュータールームは利用可能ですか？

A:一般在学生と同様に利用することができます。ただし利用にあたっては、早稲田大学メディアネットワークセンターに登録を行う必要があります。

なお登録によりメールアドレスが付与されます。

Q:学生割引の適用は受けられますか？

A:JRの学生割引制度は適用されません。